

平成 30 年度 第 3 回神経理学療法領域勉強会 活動報告書

日 時： 平成 30 年 11 月 14 (水) 19 時～21 時

会 場： 山形ビックウィング 402 会議室

内 容： 1) 講 演

テーマ：「認定理学療法士に聞く！ 回復期・生活期脳卒中理学療法
のポイント ～訪問活動における立場から～」

2) 意見交換会

講 師： 佐藤昌利氏 (三友堂訪問看護ステーション 脳卒中認定理学療法士)

参加部員：阿部宣行 (公立置賜総合病院) 安喰竜也 (新庄徳洲会病院)

山口純 (篠田総合病院) 清野千晶 (山形ロイヤル病院)

【内容の詳細】

運営業務を中心に、受付・進行・意見交換会を行った。参加者は 21 名で経験年数も幅広く、認定理学療法士は 7 名の参加であった。訪問リハに関わっている方の参加が多かった。

今回の内容としては、①脳卒中理学療法の基本、②訪問活動について、③訪問活動での症例紹介を中心に御講演頂いた。基礎解剖学から画像所見の見方のお話では、もう一度基礎に振り返り復習することができた。

また、訪問活動の視点からリハビリテーションの関わり方を御講演頂き、急性期・回復期・生活期において必要なリハビリテーションや注目してみる視点などを検討することができた。幅広い経験年数の先生方にご参加頂き、質疑応答や座談会でも活発な意見交換を行うことができた。神経領域において勉強会の中での横のつながりを持つことができ、実際の臨床場面に活かせる意見も多くあり、非常に有意義な時間であった。

第 1 回、第 2 回と参加人数に波はあるが、参加者もリピーターが増加している傾向にある。しかし、部員人数はまだ少ないため、随時声かけも行き増員に向けた活動も行っていく。今後も、脳卒中認定理学療法士増員のための勉強会や、脳卒中・神経系の理学療法についての知識理解を深めていきたい。



文責：清野千晶